

希学園 第408回 小3公開テスト 解説動画

下記、URLよりご視聴いただけます。

動画タイトル	URL
第408回公開テスト 小3算数 解説動画(2026年5月10日実施)	https://vimeo.com/1190672959/2154083642

1	(1)	144	(2)	80	(3)	136	(4)	920
	(5)	72	(6)	77	(7)	180 (秒)	(8)	22 (m)
	(9)	4	(10)	1400 (円)	(11)	8	(12)	13 (こ)

2	(1)	11 けた	(2)	997
---	-----	-------	-----	-----

3	(1)	120 円	(2)	106 (円)
---	-----	-------	-----	---------

4	(1)	4 時 45 分	(2)	7 時 24 分
---	-----	----------	-----	----------

5	(1)	17 cm	(2)	7 cm
---	-----	-------	-----	------

6	(1)	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	(2)	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目
		4	1	2	3		3	2	1	4

(配点) 1 ; 各 5 点 × 12 他 ; 各 4 点 × 10 6 ; 各 完 答

1 (5) $\square + 40 = 112$
 $\square = 112 - 40 = 72$

(6) $\square - 34 = 43$
 $\square = 43 + 34 = 77$

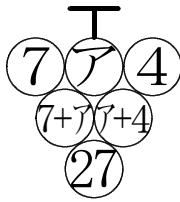
(7) 1分 = 60秒より、
 3分 = 60秒 $\times 3 = 180$ 秒

(8) $2000\text{mm} = 200\text{cm} = 2\text{m}$
 $2000\text{cm} = 20\text{m}$
 $2\text{m} + 20\text{m} = 22\text{m}$

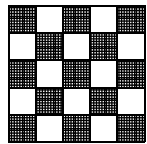
(9) $\square \times 3 + 6 = 18$
 $\square \times 3 = 18 - 6 = 12$
 $12 = 4 \times 3$ より、 $\square = 4$

(10) $1000 \times 2 = 2000$ (円) 出して、
 おつりが600円。
 よって代金は、 $2000 - 600 = 1400$ (円)

(11) きまりから考えて、
 $7 + \text{ア} + \text{ア} + 4 = 27$
 $27 - 7 - 4 = 16 \dots \text{ア} + \text{ア}$
 $16 = 8 \times 2$ より、アは8。



(12) 実際にかいてみる。
 右の図より、13こ。
 $5 \times 5 = 25$, $25 = 12 + 13$ と
 考えてもよい。たてと横がどちらも
 奇数こに区切られたときは、かどの色のほうが
 1こ多くなる。



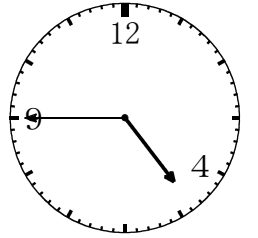
2 (1) 実際にかいてみる。
 99100101102 より、11けたの数。

(2) 4つの数で13けたの数になった。
 $13 = 3 + 3 + 3 + 4$ より、4けたの数は1つ。
 それは1000で、その前に3つの3けたの数
 がある。よって9979989991000という
 13けたの数で、はじめの数は997。

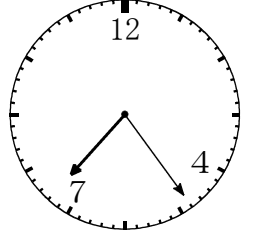
3 (1) $110 - 70 = 40$ (円) より、
 おかし1こあたりのもうけは40円。
 $40 \times 3 = 120$ (円)

(2) $88 = 44 + 44$ より、
 コーヒー1本あたりのもうけは44円。
 よってアは、 $150 - 44 = 106$ (円)

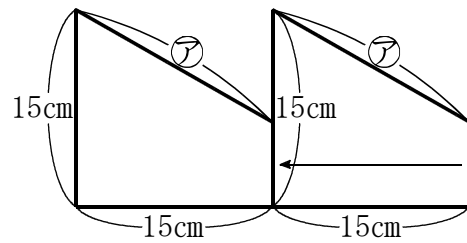
4 (1) 時計を正しい向きに直し、
 数字をかき加える。
 問題用紙を少し回転させるとよい。
 右の図から、4時45分。



(2) 右の図から、7時24分。



5 (1)



上の図のように、六角形の右側の辺をうつす。
 $15 + 15 + 15 + 15 = 60$ (cm)
 $94 - 60 = 34$ (cm) $34 = 17 + 17$
 よってアは、17cm。

(2) $15 + 15 + 17 + \text{イ} = 54$ (cm)
 よってイは、 $54 - 17 - 15 - 15 = 7$ (cm)

6 (1)

あつき君の3勝1敗ということは、引き分けがない。また、あつき君は1のカードを出して勝つことはできないので、2, 3, 4のカードで3勝して、1のカードで1敗している。よって、あつき君の2にはかずや君の1, あつき君の3にはかずや君の2, あつき君の4にはかずや君の3, あつき君の1にはかずや君の4となる。あつき君は1, 2, 3, 4の順番で出したので、かずや君は4, 1, 2, 3の順番で出している。

(2) あつき君の1勝1敗ということは、引き分けが2回。あつき君の3にかずや君が1を出すので、あつき君のカードは1, 2, 4, かずや君のカードは2, 3, 4がのこる。よって、2回の引き分けは2と4とわかる。あつき君は1, 2, 3, 4の順番で出したので、かずや君は3, 2, 1, 4の順番で出している。

(配点) 1 ; 各5点 $\times 12$ 他 ; 各4点 $\times 10$
 6 ; 各完答